



【学校だより】

# つながり

令和7年7月18日

香川大学教育学部附属坂出小学校

## 話したい 関わりたい 一緒にしたい

子供たちにとってこの1学期は、どんな時間となったでしょうか。学年が上がり、新しい教室・新しい人と出会い、どれも子供たちにとって大切で、かけがえのないものになったことだと思います。この楽しかった時間を一番聞いてもらいたいのは、誰だと思いますか。友達でしょうか、それとも私たち教員でしょうか、はたまた、大好きな生き物でしょうか・・・どれも正解で、どれも不正解なのかもしれません。ただ子供たちの様子から見ると、一番聞いてほしい人はきっと、お家の方だと思います。

朝、正門や噴水回りで作業しながら、子供たちに声をかけています。話を聞きますよ、という体制でいるのではないのですが、いつの間にか「先生、昨日な・・・」とか「夏休みに〇〇するんで・・・」など、子供たちのわくわくする気持ちや考えを伝えてくれます。その中で一番多い話題は、何だと思われますか。それは、「自分のこと」です。「〇〇が好きで、今、集めているよ」や「今日は、～があるから、早く来たんや」と、自分の話を口早に話して言ったり、足を止めてまでも詳しく話したりとします。そして、時々、難しい質問もされます。

歌手でエッセイスト、教育学博士のアグネスチャンさんの子育て術に、

### ★質問されたら「ちょっと待って」と言っははいけない★

「良く聞いてくれました！」とまずほめて、一緒に答えを探すのです。たとえその時は料理中であろうと、お風呂中であろうとそうします。料理するのをやめて、お風呂から出てきます。子供たちの好奇心をつぶしてはいけないと思うのです。

質問をたくさんする子は学ぶチャンスをたくさん得る事ができます。好奇心が強い子は毎日が面白く感じられます。



があります。みんな忙しい。でも、子供のひらめきや考えを出させてあげるチャンスを大切にし、考えをつぶさない、ということをお大人も大切にしていこうではありませんか。ちょっと余裕がある夏休み。どうぞ、子供の声を「～しながら」聞いてあげてください。上手く話せないかもしれませんが、一緒にいるだけでもきっと、子供たちにとっては、大満足の時間となります。少しデジタルから離れ、習い事からも離れ、お家の方とじっくり話す時間をもっただけませんか？どうぞ、今年の夏は、子供の話をいつもよりたくさん聞いたよ、という時間していただければと思います。

### 坂出学園として、「さかいで大橋まつり」に今年も参加します。

暑い夏の夜を坂出学園のみんなでも楽しみ、そして、坂出市を盛り上げませんか？

今年は60回記念大会です。出場時間など、詳細については、  
坂出市HPをご覧ください。

